

「さんまでサンバ」で盛り上がったさんま収獲祭

ONAGAWA ASSEMBLY NEWS

護金だより



おながわ

平成25年10月21日



9月定例会のあらまし・第7回臨時会 2 ~ 5

決算審査特別委員会

 $6 \sim 9$

ズバリ町政を問う(8議員が一般質問) 10~18

常任委員会活動

19

9月定例会

9月定例会

件 11 件、 特別委員会で集中審議した結果、すべ 般会計および10特別会計決算の認定案 を行った後、一般議案8件、条例の制 ての議案を原案どおり可決、認定しま 9月定例会は、9月3日から11日ま 決算の審議は、6日から10日まで、 9日間の会期で開催されました。 4日と2日にわたり一般質問 補正予算10件、平成24年度 人事案件1件を審議しました。

した。



型節 なもの

東伊勢橋、

◎町道路線の認定につ いて

損傷しており、追加工事 ◎契約の一部変更につ 道路線と認定します。 転地へ向かう道路を、 促進事業等による高台移 において、防災集団移転 竹浦西防波堤の先端部 いて 大石原地区、出島地区 津波により激しく 町

> 増額となり、工事費は、 9862万6500円に。 98・9 討、国費で賄いま

> > ・3億5010万400

0 円

◎契約の締結について

〇寺間漁港災害復旧事業 4億5675万円 物揚場その他工事。

- 契約の相手
- 工期 会社宮城営業所 りんかい日産建設株式

らの4つの橋を撤去して、 約するものです。 新たに下清水橋一つに集 角橋、 下清水橋、これ

契約の相手 独立行政法人都市再生

平成28年3月31日まで

もらいたい。 面図や立体図面も示して イメージがつかめない。 たが、高さも分からず、 で、幅16点と説明を受け 平面図だけでなく、断 が34・5 \ の長さ 新設の下清水橋

平成27年3月13日まで

1147万6500円

とから、県に要請して、 課となっています。 よう考えています。 担当の方から説明できる 県の二級河川であるこ 復興推進課、 建設

もない。 幅では工場を立てる場所 地区等、この川の伊勢地区、川尻

担当部署が県

工期

〇女川町下清水橋ほか 梁整備事業業務委託 伊勢川尻橋、 橋 用を説明して下さい。

段階で説明します。 ながら、具体的な設計の ついては、詳細設計をし アという位置づけです。 宮ヶ崎側の土地利用に いては、 河川の両側につ 工業エリ

どうなりますか。 代わりになる道路や橋は する工事期間中、 橋を壊して新設

取得した堀切山造成エリア

段取りします。 〇女川町女川浜地区ほか公 人りには支障のないよう 務委託 共下水道雨水整備事業業 通勤、通学、車の出 一本道路ですが、

する箇所であり、 長期の委託契約となりま 必要となる雨水幹線です。 せながら整備を行うため、 延長約3200 以 とな 復興交付金事業で整備 他事業の進捗にあわ 新たに

·委託料 5億1000万円

> 事業者の公募や審査等、 定管理者に任せるための、

委託の相手 独立行政法人都市再生

機構

にあたる山林、 ◎財産の取得につい 23656平方沿 取得予定金額 堀切山高台造成エリア 堤です。 7

1350万4080円 辺りですが、熊野 一部が熊野神社

完成後、管理運営を指

熊野神社も移





◎女川町温泉条例の 制定について 部を改正する条例の

ます。 築施設の整備を進めてい 温泉と新しい女川駅の合 平成27年3月までに、

るものです。 根拠となる規定を追加す

積算中です。

補償の算定調査

般会計補正予算 算返還金

万6000円としました。 額を、402億1238 〇円を追加し、予算の総 れ36億1754万900 歳入歳出予算にそれぞ

◇歳出概要の主なもの

167万5000円

児童福祉費

前々年度震災等緊急雇 用対応事業費補助金精

356万2000円

3億3086万3000円 3775万2000円 女川漁港荷捌場建設丁

16億5000万円

水産業共同利用漁船復 振興対策事業費(養殖) 農林水産業、沿岸漁業 112万4000円 旧支援事業費補助金 408万6000円 水産業共同利用施設

東荷捌場建設工事費 事施工監理業務委託料 1200万円

> 女川港石浜地区埋立工 港湾建設費 1300万円

絆プロジェクト補助金

6億2600万円減額 漁港災害復旧費 2900万円

震災廃棄物処理業務委 4 0 0 0 円 託料、12億6637万

5436万9000円 消防施設災害復旧費

◇歳入の概要は

万8000円 国庫支出金5億5686 11億2327万5000円 地方交付税 町税3350万円

000円を追加措置して 県支出金8億3363万 繰入金6億9189万9 1 0 0 0 円

東荷捌場イメージ図

います。 場の完成予定年度 女川漁港東荷捌

初旬のサンマ時期までに 完成します。 月 もしくは9月 成26年度、 8

女川魚市場

地 方卸 計

円としました。 予算の総額を9953万 れ180万円を追加し、 歳入歳出予算にそれぞ

を追加措置しました。 応急仮設テントの修繕料 施設管理費において、

計

れ2億1934万300 としました。 額を、13億9111万円 0円を追加し、予算の総 歳入歳出予算にそれぞ

療特別会計

予算総額を8328万8 ぞれ920万円を減額し、 000円としました。 歳入歳出予算からそれ

変更はありません。 源変更で、予算の総額に 第1号被保険者保険料 基準額改正に伴う財

者に係る仮住居整備工事

移転先予定住居 (浦宿駅周辺)

地 画 会 計 整 珥

0円としました。 億4631万4000円 を追加し、予算の総額を 112億572万700 歳出内容は、移転対象 歳入歳出にそれぞれ2

71万4000円です。 移転対象補償費1億87 物撤去工事860万円、 5000万円および支障

の活用方法は。

町債で調整しました。 興交付基金繰入金のほか、 金および東日本大震災復 歳入は、 仮住居改修工事 一般会計繰入

です。 棟2戸、5棟10戸 浦宿駅近辺に1 予定にしていますか。

は、何軒ぐらいを

移転完了後の建物 将来的に仮住居

れば、 用していきます。 派遣職員の住宅等で、 の時点で住める状態であ 入替え解消後、 転入者向け住宅、 3年から5年の そ 活

道

加し、収益的支出総額を 水 69万1000円を追 収益的支出において、

00円としました。

予算総額を18億26万40 れ7490万円を追加し、

0

円を追加し、

資本的支

出総額を32億1233万

4000円としました。

事の内容は、

共有設備改修工

特

別

歳入歳出予算にそれぞ

円として、

資本的支出に

億7777万8000

おいては282万400

れ541万円を追加し、 歳入歳出予算にそれぞ

> 3万7000円としまし 予算の総額を17億448

用年数経過の補修、 5台分のうち、

にも、 います。

町の共有設備であ 東北電力と女川

換え工事です。 る北上川取水口のポンプ 1台が耐 取り

きないのですか。 設は復興予算でで 温泉温浴施設建

は基金繰入金で調整して 該当しないため、工事費 復興の交付金にも から、災害復旧費 公益施設の観点

を可決しました。 件等を審議し、それぞれ原案 約の一部変更、契約の締結案 7月22日に開かれ、工事契 復興事業も核心へ! 平成25年第7回臨時会は、

契約の一部変更

9000円を追加。 00円と変更分5499万 変更後1億3794万90 変更前契約8295万円。 事業業務委託費 処理施設に係る専用管整備 ■女川町水産加工団地排水

都市再生機構。 の追加工事費です。 委託先は、独立行政法人 団地内施工工事663以

契約の相手

■平成24年度出島漁港災害

円を1億6960万125 復旧事業岩壁工事費 ■当初契約1億6695万

(沖側より望む) ■平成25年度出島漁港災害 女川営業所

○教育委員に 丸岡泰さん再任

ことに同意しました。 営学部教授、丸岡泰さんを再任する 員に、石巻市在住、石巻専修大学経 9月定例議会で、町教育委員会委

年間です。 任期は平成25年10月1日からの4 の11日に町長から提案されたもので、 了となることに伴い、定例会最終日 丸岡さんの任期が9月3日で満

丸岡

泰 さん

の増額。 0円と265万1250円 浮き桟橋の鉄鋼材腐食防

装の増加工事。(災害復旧 事については8・9 タビ 国費) 止と連絡橋床面の滑り止舗

6268万5000円 害復旧事業物揚場その他工事 ■平成25年度指ヶ浜漁港災

りんかい日産建設株式会社

復旧事業物揚場その他 1億3230万円 ■平成25年度尾浦漁港災害

女川営業所 株式会社マルテック

9397万5000円 契約の相手 害復旧事業物揚場その他 ■平成25年度桐ヶ崎漁港災 田中建設株式会社

髙橋建設株式会社 株式会社マルテック 契約の相手 1億2705万円 害復旧事業物揚場その他 ■平成25年度飯子浜漁港災

1億7430万円



排水処理専用管整備工事

契約の相手

独立行政法人都市再生機構 3億3237万8380円 随意契約の相手 施設事業業務委託 宮城営業所 ■女川鷲神浜地区雨水排水

億9483万7000円と 10億6872万600円を 追加し、予算総額を365 しました。 歳入歳出予算に、それぞれ 一般会計補正予算

予算総額を17億2536万 計補正予算 1億9013万円を追加し ■女川町下水道事業特別会 歳入歳出予算に、それぞれ

復旧事業物揚場その他

4000円としました。

歳

査しました。 10特別会計の決算を審 平成24年度一般会計、 美紀子副委員長) (髙野博委員長、 決算審査特別委員会 は、 阿部

いて、 どおり認定しました。 案件を賛成多数で原案 な質疑が行われました。 切に執行されたかにつ 用対効果等、 各種施策の使途、 その結果、 多方面から活発 すべての 予算が適 費

問

た各行政区の納税

震災前十数組あっ

問 納繰越分が減少している 内容の説明を。 あった滞納繰越は 納率が向上し、滞 震災前350件 24年度の町税収

しました。 収納率は県内一番に向上 90件に減少しており、

後復活していただきたい 果たす役割は大きく、今 活動しています。組合の 組合は、現在、どのくら い活動していますか。 宮ヶ崎の二地区が 現在は小乗と

> 問 りますか。 2015年から廃止にな 付金の算定根拠は。 自動車取得税交

りません。 ますが、正式な連絡はあ 係で廃止との報道もあり よって交付されます。 道路面積、 消費税の値上げとの関 であり、市町村の 本交付金は県税 道路延長に

見通しは。 加していますが、今後の 23年度に比べて増 保育料負担金が

平常に戻りつつあります。 きく減少しましたが、今 後は雑損控除もなくなり にかかる減免で大 23年度は大震災

と思います。

円の内容は。 問 入未済額146万 住宅使用料の収

あり、少額ずつでも納め 収入が大きく減った方も るよう話し合っています。 は61万円程です。震災で 万円、 震災前の分は85 震災後の分

を密にしていますか。 問 ンターと情報交換 町は地域医療セ

ます。 長が出席する管理運営協 の打ち合わせを行い、 議会は年2回開催してい ンターは、月2回 健康福祉課とセ 町

りますか。 るようですが、 申請者が数多くい 災害弔慰金の未 期限はあ

はさまざまであり、 未申請者の心情

76件2084万円で近 問 納税は、 本町のふるさと 24 年度 1

ありません。

ます。今のところ期限は 今後も相談にのっていき

ますが。 復興の励みになると考え このことは町民にとって 隣市町と比べて大変多い。

と共有しながら復興に取 います。このことを町民 に勇気づけられて 全国からの応援

り組みます。



復興が進む町中心部

歳 出

問 て整備すべく交渉中です。 駅進入口の用地を購入し 化は無理なので、 水洗化の見通しは。 現在地での水洗 浦宿駅トイレの

船の便数を増やす 補助金はいくらで 離島航路の国庫

ますか。

ません。 予定はありますか。 況では増便の予定はあり 万円です。 |庫補助は1億2000 000万円に対し 欠損額が1億4 現在の利用状

りました。

診療等、

27回の利用があ

ながら有効活用を検討し

寄贈者の思いを尊重し

どのように利用されてい れた船舶海神丸は 震災後に寄贈さ 問

ません。 がら復活したいと考えて 今後の見通しは。 り、

されていますが、本町の いる中で、扶助費が減額 問 護世帯が増加して 全国的に生活保

らいか。 県内市町村の中でどのく 助率は高いが、普及率は 間 電システムへの補 本町は太陽光発

巡回診療等に利用されている海神丸

現況は。

ますが、 結んでおり、 運営費助成金122万8 間 000円が計上されてい 救命救急センター 石巻地方2市3 本町の利用者は。

LOVE THE EN

子どもは地域の宝物です

は3年間休止しています との国際交流事業 中学生のカナダ

います。 現在休止中であ 復興状況を見な 廃止ではあり

所は公共施設全体の在り を考えていきます。 応していきます。新保育 ター敷地を借りながら対 方の中で、より良い環境 勤 労青少年セン 駐車場は当面

率は低い方です。すでに ながら普及に努めます。 設置された方の声も聞き あって本町の普及 大震災の影響も

相談は今のところありま

扶助費の減額等による

しています。

時的に保護世帯が減少

援金等の関連で、

本町は震災の義

曲は。

24年度は地域医

療センターの巡回

中で、 りました。25年度一年間 社協で行っている現状の て行っていきます。 は移行期間として連携し 社協から要望があ で民協の事務局は 県内の半数以上

す か。 をどのように考えていま 等課題が多い。 迎時の駐車場敷地 第一保育所は送 将来構想

石巻赤十字病院

年間で586人です。 者は4月~9月までの半 町で日赤と協定を 本町の利用

> ボが多すぎますが、 診によれば、児童のメタ 生活習慣病予防健 小中学生対象の 対応

ています。 がら対応していきます。 学生の要観察が多くなっ 教育委員会と協力しな 足もあって、 震災後の運動

会福祉協議会に移した理 議会の事務局を社 民生児童委員協

問

問 万円の内容は。 業費3億8200 雇用復興推進事

合計3事業所、233人 と商工関係で31事業所 振興復興事業に水産関係 備事業に観光協会、産業 福祉協議会、観光基盤整 管理事業には社会 福祉住宅の維持

後の木の扱いは。 分の賃金です。 成金の件数と伐採 危険木除去費助

問 と合っていないと 漁業共済が実態

問

旧測量調査事業の

崎山公園災害復

除去費の2分の1

危険木所有者に

る事業で、 でした。伐採木は、チッ プ材として利用します。 (上限25万円)を助成す 24年度は4件

数は何頭ですか。 でしたが、適正な捕獲頭 本年度97頭の捕獲 有害鳥獣シカが

0頭です。 適正捕獲数は1500頭 捕獲実数は約120 保護管理計画では、 牡鹿半島の鹿の 済は、 乗せ補助をし、 ありません。

苦情がありますが。

そのことについては、 合わないのは、稚貝の扱 償するものです。実態に 揚金額が減った場合に補 いについての部分です。 漁業共済の制度 一漁期間の水 漁 ながら、

要請がなされています。 業共済から水産庁へ改善 平成26年度まで上 本町では漁業共 手出しは 動している商工会補助金 について。 ついては、 生の中心として活 本町の商工業再

す。 興とまちづくりへの活動 を極めていると理解しま などと多岐にわたり繁忙 補助金申請や視察者の応 さらには、早期の復 商工会の活動に 震災後、

にも、 応します。 確保のために、予算で対 活動を円滑にするため 商工会職員の人員

2円の内容は。 承諾をした中小企 賠償金5万627 平成21年に保証 補償補填および

弁済が発生し、

町の分は

全体の15・5 캙です。

業に関する損失補償です。

震災を機に1件に代位

危険木除去に助成金がでます



漁業共済加入のギンザケ養殖施設

国道398号は。 県土木事務所が、 問

結果、

法などの計画は

継続的に観測をし

復旧に向けた工

住宅を完成、その後半年 建設業者による住宅建設 後、平成26年4月頃まで

択するという状況です。 法として最適な工法を選

> 復興モデル住宅 程展示し売却するもので

へ配布していますか。

まで工事を完了し、 整備事業の売却方 平成25年度9月

決まっていません。 しかし、未だ詳細は 何台購入し、どこ 衛星携帯電話は、

島、 15台購入し、

で4台保管しています。 地区に8台配布し、役場 に各1台、五部浦、北浦 出島、寺間地区

助費の内容について。 児童 (生徒) 就学援 小・中学生の被災

対象となっています。 れぞれ全体の3分の2が 徒数は147人です。そ なお、この制度は平成 は、185人。生 被災対象児童数

がゼロの内容は。 2億8320万円の実績 険住宅移転事業費 がけ地近接等危

利子補給分40件分です。 年度内完成件数が無かっ して算定しています。 移転される方の住宅再建 住宅完成後の補助のため 1件当たり708万円と 実績がゼロの理由は、

26年度まで継続します。

危険区域から戸別 事業費は、 災害

たためです。 ただし、交付金決定に

れました。

では14件ありました。 ついては、平成24年度末

のでもあったことを大き

大変困難な作業を伴うも を得てからの執行という、

討

論

く評価します。

また、復興事業とは直

反対討論

せん。 抜きにして町政は語れま ますが、原子力発電所を 力していることは理解し 復旧・復興に向けて努 阿部律子 議員

の中で随所に表れていた

の成果と頑張りも決算書 接関係していない部門で

は、 い現状です。 住民を守るという立場で 避難計画についても、 原子力地域防災計画や 見通しが立っていな 全

あるよう申し上げ、反対 復旧・復興、住民サービス 討論とします。 民が実感する行政運営で んだということを、全町 が他の町より進んでいる

合併しない町として、

論とします。 ことも評価し、 般会計決算採決の結果 賛成の討

賛成多数可決

後期高齢者医療特別会計

反対討論

廃止すべきとの一貫した 根本的に制度そのものを 陥だらけの制度であり、 主張のもと反対します。 に上がり続けるという欠 保険料だけは2年ごと 阿部律子議員

賛成討論

賛成討論

佐々木新一郎議員

度であります。 保障制度として必要な制 高齢者に対しての社会

億円が、綿密な計画のも

本年度決算額約839

平塚勝志議員

と適正かつ妥当に執行さ

え、賛成とします。 続していくべきものと考 じた軽減措置もあり、 保険料には、 所得に応

興補助金事業は、住民説

その大部分を占める復

明会などで、理解や合意



復旧が急がれる崎山公園



一般質問は、町政に関して議員が質問を行い、 新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を 求め、町政をより良い方向へ導くものです。

議員が質問

高野 博 議員 …… P11

- (1)格納容器破損の原因究明を
- (2)住民が主人公の復興がカギ

阿部美紀子 議員 ……… P12

- (1)新たな地域づくりへの取り組みは
- (2)非常勤特別職の報酬を見直すべき

木村 征郎 議員 …… P13

- (1)災害公営住宅、自立再建地、数の見直しを
- (2) 商店街形成を促進すべき
- (3)施行規則の改正を周知すべき

阿部 律子議員…… P14

- (1)防災訓練について
- (2)再生可能エネルギーの早期ビジョンを
- (3)鷲神地区災害公営住宅のあり方について

阿部 薫 議員 ……… P15

(1)土地区画整理移転予定地域住民の民意は

平塚 勝志 議員 …… P16

- (1)震災後、文化遺産などの保護は
- (2)高台地区の環境や景観は

宮元 伸成 議員 ……… P17

(1)統廃合後の校舎の活用は

佐々木新一郎 議員 …… P18

(1)まちづくりで、3視点を大切に

あなたも議会を 傍聴してみませんか

- ■次回の定例会は12月13日からの予定です。
- ■詳しくは町議会事務局(電話54-3131内線271)へ お気軽にお問い合わせください。

髙野

博 議員

格納容器の破損の原因



格納容器破損の原因究明を

格納容器破損ではなく上蓋接合部から

①福島第一原発2号機の の海洋への漏出や労働者 か深刻さを増しています。 被曝も伴い、収束どころ 以下町長の見解を求め 故は放射能汚染水 一原発事

朝 6 時 10 分、 射性物質を放出しました。 きに核燃料が溶融し15日 子炉を冷却、その後いっ 却系が作動、 事故原因を伺います。 部が破損し、 2号機は原子炉隔離冷 格納容器の 14日まで原 大量の放

伺います。 ②地下水汚染が深刻な事 も把握できず、小手先の 受けます。町長の認識を 対応では解決できません。 、ピックでも大問題に。 私は、福島の事故の検 漁業の町女川も影響を 溶融した核燃料の実態 海が汚染され、 オリ

論はできないと思います。 波の浸水により電源機能 証なくして、再稼動の議 事故原因は、 企画課長 に反映されています。

町 1

長



います。

移転対

海に流すな、汚染水対策に総力を

策強化を要望しました。 320種類2555検体 は平成24年4月から延べ ②汚染水海洋流出の漁業 を下回っています。 を測定し、全て新基準値 への影響ですが、 県はすでに規制庁に対 本町で

り組み、 要です。 ないようなアピールも必 時に着実な検査態勢の取 いくことが必要です。同 はなくチーム戦で訴えて また、単独での行動で 風評被害を招か

きます。 連携しながら要請してい う、国に対して他地域と フィードバックされるよ 続し、得られた知見は 事故の検証は今後も継

えられています。 冷却ができなくなったた が全て喪失し、 心溶融に至ったものと考 炉心の損傷が生じ炉 原子炉の

漏えいしたと推定されて はなく、上蓋接合部から 容器の破損によるもので 放射能の放出は、 格納 町長の見解を伺います。 ②現存する家屋、 る場を設定すべきです。 をどう進めるか議論でき ①住民による地域の再生 何が問題と考えているか 復興がカギ 住民が主人公の

止めがかからない。 人口の流出に歯

見直しも必要です。 外すとか、大原地区の皆 償を約束するなど、 をきちんと示し、 さんには、 象者の意見を尊重すべき 清水3区は緑地帯から

究明が求められています。

宅の配置計画の作業を急 半島の土砂の処理や区画 ③時間との勝負ですから ぐべきです。 整理の換地と災害公営住 町の全体計画 完全補 — 部

れるまちづくり推進 町民が主体的に関わ

の対策は新たな規制基準 ③浸水および電源喪失等

ンググループを設立して 年からまちづくりワーキ づくりを目的として、 が主体的に関われる体制 町長 づくり事業に町民 ①復興まち 昨



住民の意見をよく聞いて(大原)

いるほ

③スピード感を重視しな 率的な進捗が図れるよう、効 を進めていきます。 現地の状況を確認し検討 ②移転対象者へ丁寧な説 進められています。 住宅の最終的な配置の検 具体的な方向性の検討が いての協議の場などでも 討を進めます。 商業街区につ

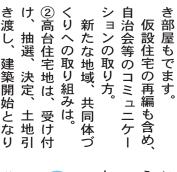
新たな地域づくりへの取り組みは



阿部美紀子議員

の災害公営住宅2 陸上競技場跡

地域の事情を考慮し、検討する



251戸。 0戸に対し、 ③自立再建計画戸数52 慮は、どの段階で、どの できる景観、街並みの考 ように行うのですか。 町全体と住人が、 希望戸数が 納得

集スケジュールが発表さ 00戸、高台移転地の募

れました。

うなりますか。 れますか。 いは、地区の統廃合はど その計画は、 造成規模の縮小、 いつ示さ ある

進課長

営住宅への住替えが今後、 ①仮設住宅の再編、 生活支援·復興 公 推

けます。 て説明する機会を設け、10 および町独自の住宅再建 住民説明会を開催し、国 ③9月から10月に掛けて 月末を期限として自立再 建への変更希望を受け付 に関する支援制度等につい

災害公営住宅換地を含め を検討します。 必要に応じて部分見直し た住宅配置計画を検証し その結果は、年内中に公 最終的には、自立再建

と思います。

表します。

て取り組みます。 り組みを行政も一緒になっ のコミュニケーションのあり すさとかを醸成出来る取 進んでいくことで、住民 方については、活動のしや

た行政区の構築に努めま 今後、地域の事情に即し

①200戸の移動があれ

仮設住宅に相応の空

たな不安も湧いてきます。

希望が見える一方、

新

②優れた景観のまちづく いきます。 を伺いながら検討を進めて 愛着の持てる暮らしやすい りを計画的に進め、誇りと て、専門家や町民のご意見 イン会議を設置しました。 7月、復興まちづくりデザ まちを実現するため、本年 今後、事業進捗に合わせ

非常勤特別職の 酬を見直すべき 報

した。 Q 推薦会に出席しま 先日、民生委員

きと思いますが、いかがで とを考えれば、半日給など 税金から支出されているこ 定められているとは言え、 と報酬の見直しを検討すべ 条例で、年額、 日額が

荒立西、見学会

非常勤 要な職務をもつ 特別職 は

しており、学識と経験豊 員として重要な職責を有 公共団体の附属機関の委 の特別職は、 総務課長 非常勤 地方

識の習得が必要とされ、 とから、報酬は適当な額 仕事を休む場合もあるこ 任しています。 富な知見を期待されて就 会議のための準備や知



200戸の災害公営住宅、建設中

12

木村 征郎 議員

かわらず入居可能です。

滅失した住宅に居住して

いた被災者は、収入にか

建物の所有権者は誰で

災害公営住宅、 自立再建地、 数の見直しを

支援制度詳細内容の

周知徹底を図る

件があれば全員入居でき ①災害公営住宅は資格要 もちます。

していることに危機感を

に人口減少が加速 歳月の経過と共

ますか。

異があります。 給予定地、量に大きな差 ③災害公営住宅や自立再 周知すべきでは。 の費用も含まれることを 不明確です。移転登記等 ②移転費用助成の内容が 建の希望の場所、 まで認められますか。 所得制限の特例はいつ 、数と供

考えますが 早期の見直しが必要と

①特例措置で災害により 進課長 生活支援· 復興推

②移転費用の詳細な中身 を利用し、 年3月11日までの延長に 県が国に申請し、 制度延長については宮城 なる見込みです。 内容について、 しかし、3年目以降の 説明していき · 平成 33 広報等

商店街形成を 促進すべき 商店街はその町

うのかね50区画のうち中

みは。

小企業基盤整備機構の20

要な顔です。 営業できますか。 きぼうのかね、 ナ村商店街等はいつまで たいと考えます。 に併せて商店街を整備し 平成2年の女川駅開通 の表玄関であり重 コンテ

す。 ②事業者は町の復興の内 容、スピード等を見定め ながら迷っている状況で

度国や町の支援制度につ 住民説明会を開催し、 ③9月から10月に掛けて 再

検討します。 認し、必要に応じて住宅 害公営住宅かの意向を確 期限として自立再建か災 配置計画の部分見直しを いて説明しました。 そのうえで、10月末を

と考えています。 うのかね商店街は県教委 の計画から平成28年3月 ても造成工事および国道 コンテナ商店街等につい 計画の関係から、 による高等支援学校開設 末までが営業期間の目安 建物の所有者は、 ①現状では、 また、 きぼ きぼ

施するなどして早期の再 今後新たに個別面談を実 街区計画等を提示のうえ ②商店街形成については 商工会の所有です。 間支援による仮設店舗は 画および各地区その他民 残り救世軍からの30区

を周知すべき施行規則の改正

害に認定されたことには 員の方々が今般、 殉職された民生委 東日本大震災で 公務災

考えますが。

店街形成を促進すべきと

早く全体像を示し、

商

努力します 早めの再建 確 保に

産業振興課長

区画は町所有です。 建確保に努力します。

> いますが、 の避難計画策定を求めて ②国は市町村に要援護者 べきでは。 遺族も含めて)に周知す 区長(殉職された区長の ①施行規則の改正を行政 行規則が開催されたのは ら町行政区長設置条例施 合理ですが、その反省か して認定されないのは不 共感できます。 歩前進です。 行政区長が公務災害と 本町の取り組 知に努めます。 職務規定を設けており、 被害を踏まえて、 今後も会議時に内容の 則に災害発生時の区長の

民生児童委員協議会の協 の現状に併せ、 ②新たに形成される地 力を得ながら整備してい 行政区や 域





フラメンコで賑わうきぼうのかね商店街

内容の周知に

長 総務・健康福祉 ①大震災での

町の規

防災訓練について

阿部 律 子 議員

を考慮し、

原子力防災訓練は、 復興状況に応じて

あるとの考えから、 れているから絶対安全で ためです。 向へ行くのかを検証する た場合、風向きでどの方 原発は五重の壁で守ら 国はベントを 福島

しました。放射能がもれ

1000個の風船を飛ば ロジェクト」を企画し、 して8月18日に「風船プ 未だ町民に対し示されて のようになっていますか。 を想定した防災訓練はど 私たちは、 基づき、原発事故 域防災計画に 住民運動と 練はいつどのように行う のか伺います。 住民の安全は守られるの なっているのか、 か町長の認識を伺います。 ような状況の中で本当に えが変わりました。この すことを認める)まで考 する(放射能を外部へ出 また、避難道路はどう

いません。

きた事象や放射能の拡散 保が大前提となりますが、 フィルターベントについ ついては、安全安心の確 町長·企画課長 福島第一原発で起 原子力発電施設に



1000個の風船飛ばし(8月18日)

よくなります。 難となりますが、各種路 既存の道路を利用した避 成後は格段に道路事情が 線で改良計画等が県から 示されていることで、 避難道路については、 完

進めるべきではありませ

荒立大道は50戸に 個別面談の結果

います。 度の街並みが形成されて 訓練については、 ては、 からという認識を持って みを実施しました。 原子力防災訓練につい 震災後の現状を考 昨年は通信訓練の 、ある程 避難

の早期ビジョンを 再生可能エネルギ

避難訓

民の意向として、 はありませんか。特に町 ンを早期に作成すべきで な自治体の取り組みを教 し、きちんとしたビジョ ついて、町民と共に議論 ギーの取り組みに 再生可能エネル 先進的 等から紹介されるので、 入を図っていきます。 きます。当然、

が起きた場合に、周辺へ た中で、万が一過酷事故 員会が新規制基準を定め ための設備になっていま の影響を最小限に抑える 原子力規制委 訓に ためにも、施策の転換を 再建での導入を推進する ほしいとの声です。 等の導入をしやすくして ランを作成)太陽光発電 ひさまゼロシステム」プ 期投資をゼロにする「お ソーラーパネルの初 (長野県飯田市の場 自立

を記載している 復興計画に 方向

性

幅な見直しを。

住民の意向に沿うよう大 2次希望も重視し、 対し3倍の希望者です。

地域

自然エネルギーの導入を 自立型エネルギーの確保、 半島部の集落等を対象に 復興基本計画があります。 に形成される居住区、 この中で復興により新た 向性を記したものとして 復興の基本的な方 町長·企画課長 離

者等に対して積極的に自 進めることを記載してい 然エネルギーの導入に向 ます。また、町民・事業 けた普及啓発を行ってい にも自然エネルギーの導 いろいろな事例が業者 公共施設

太陽光発電…売電もできます

見直し作業に取り 組

づき、 直し作業に取り組み、 報提供します。 及び時期についても、 町長 公営住宅計画戸数 個別面談結果に基 第二回 目 見 情

みます。

のを調査しながら進めて

知見を集め導入できるも

いきます。

宅のあり方について 鷲神地区災害公営住

阿部

薫 議員



土地区画整理移転予定地域 住民の民意は

協力が得られるよう丁寧な 説明に努める



石浜地区居住者の現況

こへ、移転期間は。 移転者をいつごろ、ど 土地、

移転に伴う、補償概要 管理の方法。 財産 家

を担当。 の協力依頼~契約まで

示され、

町内80カ所が該

整理移転事業が提

と課長補佐以上のプロ

女川町土地区

長他各課管理職

(12 名)

渉に係る対策本部が、7

土地区画用地取得交

構成され、 パー職員、

復興推進課と UR職員等で

10日、

本部長、

副 本部

者との面談調整から事業 の連携のもと、地権所有

終始していますが、次の りきを前提とした説明に 今ごろと困惑、 地域住民は突然の町当局 戒区域となることから、 点について伺います。 との話し合いは、 からの説明を受け、 に指定され、土砂災害警 特に石浜地区において 土砂災害防止法区域 地区町民 移転あ 何で

町内80カ所の地区別 等完了所帯数、 波被害の有無所帯数。 割合、うちリフォーム 損傷(全壊、大規模) 、特に津

復興推進課長

が16件となっています。 そのうちリフォーム済み 大規模半壊16件、 害の内訳は全壊が35件、 件数は60件です。 対象件数は88件で、 一部損傷が6件で、 現時点での移転 半壊が 津波被 浸 水

りの補償に努めます。 ていき、制度上できる限 者との交渉のなかで進め 造成工程に合わせ、 移転の期間は、 移転時期、 仮移転先 各地区の 対象



女川地区の移転対象予定地域

震災後、文化遺産などの保護は

平塚

勝志議員

を計画どおり進め 復旧・復興工

指定文化財等現況調査し保管しています

①被災した文化財と高台 ようになっていますか。 現在、文化財などはどの 工事等にかかる文化財の 次の点について伺いま そのような状況の中で

状況と今後の保護等につ

今後の取り扱いについて。 ②高村光太郎碑の現況と、

地域にあたるため、 います。また、石碑が盛土 硯1面が被災し流失して 和尚関連の掛け軸3幅と 中に現在の位置等を詳細 に記録し保管します。 ①本町の指定文化 生涯学習課長 年内

年に伝えるべきものとし

て、さらに地域づくりと

して大変重要です。

承をしていくことも、 文化遺産などの保護や継 のことですが、

文化財や もちろん

ていくことは、

ち詩碑の「よしきり鮫」1 調査し試掘をしています。 基が行方不明です。 ②光太郎碑は、3基のう 定されている箇所を事前に 住宅用地道路用地等に予 埋蔵文化財は、 高台の

と共通理解を醸成し進め 関与できるかなど、所有者 今後行政としてどこまで

②災害公営住宅と自立再 りますか。 建者の建物も含めて各地 住宅は、同 ①各離半島部の災害公営 の環境や景観に対しての 区ごと、または町全体で 一の基準とな

高台地区の 環境や景観は

設されていきます。 協議会と協定を結び、 町復興公営住宅建設推進 建設、離半島部では女川 次モデルタイプを基に建 に来年3月に200戸の 中心部陸上競技場 災害公営住宅は

の点について伺います。 くべきと考えますが、 ますが、その地区・集落 建設されていきます。 も荒立地区を始めに順次 美しい住宅地を築いてい の環境や景観も考慮して 新たな街・集落ができ また、自立再建の方々 次

の災害公営住宅は ①離半島部

ある色調で考えていきた 節風や日照にも配慮した の眺めを大事にして、 る地区となり、 境に配慮した落ち着きの 配置を考えています。 屋根等の色彩は、 高台の造成地でもあ ゆるやかな起伏のあ 浜と海へ 周辺環 季

離半島集落の災害公営

いきます。

向性等について検討して ながら、そのあり方、 ご意見を参考にしていき

造成中の荒立東地区。 環境、 景観は

デザイン会議で 万向性等を検討

に基づき計画していきま 木造戸建てで基本プラン

建物の外壁、 外部柱・

今後、専門家や町民

高村光太郎碑はど

進めます。 基本とし、 住宅の早期供給という目 早期生活再建者 建設の事業を 一定の基準を

ました。 りデザイン会議を設立し すいまちを実現するため、 と愛着の持てる暮らしや りを計画的に進め、 ②優れた景観のまちづく 本年7月に復興まちづく 誇り

宫 元 伸成 議員

統廃合後の校舎の活用は

さまざまな観点で考えていく



旧第一小学校の仮設住宅

町の入口の避難所として ら撤去後の利活用を考え が建っているので、今か でもあります。 であり、町の繁栄の歴史 30有余年の教育の歴史 ておくべきです の校舎が未利用で一小と れ一校になりました。 三小の校庭には仮設住宅 一百数十人の心の拠り所 この大震災では、 第一小学校は本町の1 旧三小 として、向学館と共存し の健康増進施設や避難所

き教室はどうしますか。 場として、コールセン に居ますか。 ては如何ですか。 ター等の企業誘致を考え ながら空き教室を就労の 向学館はいつまで女川 撤退後の空

設として唯一の建築物で 際はコンクリート退避施 に在ります。原発事故の となった町の重要な位置

踏まえつつ取り組んでい ませんが、意見や要望を 向性を示せる状況にあり 開を図るか、具体的な方 るか、解体して新たな展 なければなりません。 とさまざまな観点で考え 広く面的に町全体の視点 施設を残して利活用す

きます。 コールセンターには、

町の復興状況、 ことを確認しました。 ていくことを確認しまし まえながら、 リバの運営状況などを踏 の復興状況、NPOカタ 運営の仕方については、 間は、現体制を維持する し合いを行い、今後5年 昨年度、向学館職員と話 活用は難しいと考えます いう側面もあり、 通信環境の整備や投資と また、その後の在り方 向学館につきましては 結論を出し 町内の塾 すぐの



旧第三小学校の仮設住宅

体育館は万石浦地区民

町長・教育長 公共施設の配置は、

まちづくりで、 3 視点を大切に



佐々木新 郎 議員

原発を誘致

の最大遺産をしっかりと

教育長

産

社会を生き抜く力の洒養に努めます

地球温暖化対策。 ②狭い町土の85粒が山林。 う道を取り得るか。 して地球破壊の慢性病、 森林を活用しない手はな 択が大切と思いますが。 との関係を大事にする選 各位の意思を尊重し、 を見せつけられた今、 きた我が郷土。過酷事故 独でまちづくりを進めて の大合併を乗り切り、 豊かな海づくり、そ 平成 町民 単 玉 違 うが。 らない。

③本町は戦後、 思いますが。 特に心してかかるべきと 取らなかった。大震災下、 下でも他市町村に引けを 変っても教育予算につい 生きる力のかん養のため ては、どんな厳しい状況 首 1長が

森林づくり 企業と締結

③命を大切にし、 援の活用など、工夫しな 球できる教育環境づくり に向かい、 がら取り組みます。 めていきます。 を生き抜く力の涵養に努 に努め、児童生徒の社会 育成に、教職員が全力投 投球できる子どもたちの 文化活動などに全力 学習やスポー 志や夢

じっくり取り組むべと思 めて豊かな森林づくりに を占める私有林対策を含 実現していかなければな 森林面積の8割 な規制基準をクリアして 原発については、

り組む必要があります。 うするのか国策として取 ①安定的な電源供給をど

せない森林の保全として ②地球温暖化対策に欠か 保対策を求めていきます。 者に対し徹底した安全確 いくことが大前提と考え による新規就業者の確保、 技術者育成対策事業 今後も、 国や事業

ます。



五十鈴神社鎮守の森づくり植樹祭

バイオマス利用、

、森林再

森林資源を活用した木質

生事業による企業植樹支

**総務民生

調査事件

ネルギーについて 本町における再生可能エ

平成25年8月22日

して積極的に再生可能エネ ことや、補助金制度を活用 設に太陽光発電を設置する 成」の要請について公共施 た中間報告の「ビジョン作 ギーの普及に努めていく 執行部から、 先に提出し した。

ました。 検討してみたいと表明され 地域の文化を大切にした持 民が取り組んでくれるなら 演に感銘を受け、民間や住 続的な取り組みに関する講 番望ましく、その方向を これに対して執行部から、

調査結果

きます。

行い、本町の再生可能エネ 専門家の協力を得て調査を ンを作成されたい。 ルギーの基本構想、 ①来年度は予算措置をして ビジョ

②その際、住民と民間、

行

の作成も研究しているとの ことが表明され、ビジョン 説明がありました。

り組みが提案されました。 度や、民間と行政が協働し 高台造成地の法面を活用し 進させるべきとの意見があ た取り組み等が求められま て太陽光発電に特化した取 従来の取り組みをもっと前 太陽光パネルのオーナー制 さらに、住民参加型での 出島の道路の路肩や、

これに対し各委員から、 みを構築されたい ④再生可能エネルギーが住 がるような取り組みにした り、コミュニティーを大切 れまでの歴史文化に根をは 林、波力等)を活用し、 ③本町の資源(太陽光や森 にして、地域の活力につな

り組みを強化すべきと考え 能性を発揮する。そのよう 民と行政の力で地域の活性 な町づくりの一環として取 玉の一つとなり、大きな可 化につながれば、観光の目

望みたい。 明されたことも付記してお きることは積極的に協力を ⑥行政任せにしないで、 討会でも議論されることを ⑤復興事業のまちづくり検 惜しまないと各委員から表 で

産業教育

調査事件

(2)商工業再生の諸課題につ 課題について (1)学校統合に伴う諸問題と

政が協働して取り組む仕組

インフラ整備について (3)町内道路、 上下水道等の

ح

いて

調査期日

平成25年6月24日・ 7月4日、 5 日

7 月 19

調査概要

実態について視察研修を 携による駅前商業地整備の を受け、商工業再生に向け の現状と課題について説明 ついて、視察研修を行った。 統合に伴う諸問題と課題に 岩手県大槌町における学校 疑等を行い、被災地である (1)町執行部から調査事件に ガール紫波 ②町執行部から本町商工会 ついて内容説明を受け、 岩手県紫波町にあるオ (株)の公民連

上下水道のインフラ整備に 疑等を行い、 計画の内容説明を受け、 (3)町執行部から復旧・復興 岩手県大槌町における道路 ついて視察研修を行った。 被災地である 質

傾向にあり、 生活ストレスや、

また、地域との連携や学

の仕組みの構築、そして人 ②オガールプロジェクトに 有効に活用できる資金調達 る場所の創造、また土地を 費目的だけでない人が集ま 公民連携の手法をとり、 よる地域開発は、基本的に 消

を図っていくことが重要と る心のサポート体制の充実 クールカウンセラー等によ 況であるので、なお一層ス る心の傷は癒えていない状 する問題は大槌町と同様な ①本町において、学校に関 仮設住宅での 震災によ

員は4名にて膨大な業務を 討していくべきである。 商工会が自立できる体制を 手当てすべきである。 務局職員への補助を早急に くものと思われるので、事 量は復旧・復興期間中は続 こなしているが、この業務 (2)①現在、商工会事務局職 校の教育力を高めるために また長期的視野に立ち、 小中一貫校の方法も検

と思われた。

計・工事を発注している (3)本町においても、道路 中心とした商業地域の整備 り、上下水道もURへの設 復旧工事は県へ委託してお 検討して取り入れていくべ には、多くの知恵が集まる きと考えられる。 公民連携の手法を積極的に 今後も町の復興計画を基 本町においても、 駅前を

援助することも必要と思わ



オガ ール紫波で説明を受ける委員

的なつながりが成功のカギ

ことが肝要である。

にしながら、整備していく 復興事業と調整・連携を密

補助金等の活用により

9月7日・8日 ミニ文化祭

連絡先

女川町文化協会

文化協会?

協力しあって活動しています。 りの会等々、 茶道、コースター作りなど、 ない状態から少しずつ持ちより、 長の鈴木正人さんを中心に、 震災後の平成2年11月には、 活動の割にあまり 書道、 絵画、 盆栽、 いろいろな団体、 民謡、 華道、 知られていません 舞踊、 大正琴、 体験型で 何にも 個 コーラ 書道、 前会 人が 語

ます。 多数の皆様のお出かけをお待ちしてい ミニ文化祭も行われました。 会長となり、 11月2日、3日の町民文化祭には、 今年4月からは、 9月7日、 平塚文通さんが 8日には、

町民文化祭が再開されました。

下さい。 の慰問、 なお、 民舞連では、 出 前もします。是非御連絡 各地の集会所へ

会長 090 - 2886 - 99960225(5)3757 平塚文通

編集哲員を終えて

ここで一首 2年間ありがとうございました。

震災の遺構を残し後世へ いつ問われるか我らが意向

委員長

鈴木

公義

り易い文章づくりに努めました。伝わりましたか。 編集委員として2年間皆様に、読み易く、 女川の大地を踏みしめて進みましょう。 大地を踏みしめて歩く」 副委員長 阿部 阿部美紀子 わか 薫

つもりです。ご愛読ありがとうございました。 2年間の役割を終え、 ほっとしています。 委員 平塚 勝志

親しまれる、わかり易い議会だよりを目指し

重要であることを再認識しました。 議会だより」は議会と住民の架け橋として大変 委員 木村 征

来なかったことを申し訳なく思っています。 コンクールで表彰されるような議会だよりに出 委員 髙野

この広報紙は、環境 に配慮し、再生紙を 使用しています。